

# 敢て諸兄の同情に訴ふ

神戸の争議は今將に白熱化する。願くは同志家族の急を救はれよ。三菱川崎造船所を中心として起れる神戸労働争議は、既に月餘に亘りて解決するなく、四萬の同志は全力を擧げて苦闘し、十五萬の家族は刻々に其の生活を脅やかされて居る、吾等は之を生視するに忍びざるものがある。

六月末職工が要求を會社に提出するや、會社は之を一笑に附して顧みざるのみならず、其交渉の任に當つた委員を幾度となく敲首し、續いて形勢の非なるを見るや直ちに休業を宣して明に會社は挑戰的態度を示した。其の好景氣に際しては思ふがまゝに吾人の労働力を搾取して巨萬の富を貯へながら一朝財界不況に向ふや労働者の生活の道を奪つて顧みざる資本家の横暴に對しては如何に善良なる労働者と雖ども奮起せざるを得ない。

見よ。神戸四萬の労働者は遂に涙をふるつて起つた。然るに資本家の巨頭川崎三菱は其の背後の権力を頼みて敢て反省する所がない。一萬五千の生命を托され其の苦境を訴へんとして上京せる三菱委員は一回の面會だになくして冷然なる岩崎社長の前を迫り拂はれた。官憲の干渉壓迫は日に激烈を加へ國防の任に當るべき軍隊までも出動を命せられた。而して幾度も労働者の血は官憲の劍に依つて流された。政府は今尙大聲叱呼して檢舉鎮壓を嚴命してゐる。

吾等労働者はかかる形勢を見て黙するを得ない。今や到る處資本家は敲首と賃銀値下げを斷行せんとして待ち構へてゐる。労働者勝つか資本家屈するか是れ吾等労働者の死活問題ではないか。今日神戸に於ける労働者諸君の運命はやがて吾等の運命である。階級意識に自覺せる労働者諸君。神戸に於て吾等の同志は幾度かの衝突に重傷を負ひて病床に臥し、多くの幹事は日毎に檢査せられて牢獄に繋かれて居る。残れる家族は孤獨と飢えに泣き四萬の罷工團は日夜安眠の暇なく戦ひの傍ら行商隊を組織して運動資金の調達に奔走してゐる。十數萬の家族は子供も婦女も飢えを忍び其の父兄を援けてけげなげなる奮闘を續けて居る。

願くば諸君。吾等は互に其生活に豊かならざる身である。然れども願くば米鹽の資の一部をささきて神戸の同志を助け其家族の衣食をして容易ならしめよ。是れ境遇を同くせる吾等労働者の責務であり眞情である。

吾等は今日まで既に多くの闘士を神戸に送りて神戸の労働者諸君と死命を共にしてゐる。今後に於て尙續々同志を派し最後の一人たるまで健闘するの決意を有して居る。今日にして横暴貪婪なる資本家に屈することあらんか吾等無産労働階級の前途は眞に暗澹である。

全國の労働者諸君。今や吾等は其のパンを分ちつ、手を携へて共に起つべき秋は來た。神戸に於ける労働争議は全國の労働階級の運命を決すべき第一戦である。吾等が茲に萬腔の赤誠を披瀝して吾等の同志たる労働者諸君に訴へ神戸罷業應援救済資金を募集する所以である。願くば諸君神戸の同志家族をして見殺にすること勿れ敢て諸兄の同情に訴ふ。

- 大正十年八月
- 日本労働總同盟友愛會  
東京鐵工組合  
東京電機及機械鐵工組合  
東京聯合會  
全日本鑛夫總聯合會